

谷川まゆみ議員が「新春のつどい」で市政報告 市の外見が変わるとき、市政の中身も変えましょう

国保資格書発行は西宮の約2倍、機械的発行やめよ

日本共産党・谷川まゆみ市会議員の生活相談担当地域の「新春のつどい」が2月1日、サンライフ姫路で開催され約80人が参加しました。「つどい」は新春らしく声楽家の竹本和美さんが抒情歌3曲のアカペラを独唱し、「ふるさと」の全員合唱でオープニング。福永祐子さんが司会し、実行委員会事務局の葛原久志氏が主催者挨拶を行いました。

はじめに杉本ちさと県議が「1月30日に県会で補正予算が可決されました。急激に景気が悪化し中小業者に注文がありません。大企業はリストラの嵐です。国民の苦難をなくすことを立党の精神にしている日本共産党には連日生活相談が持ち込まれています。県も補正予算の中小企業対策予算を3300億円から5000億円に増やしました。約42億円ほどの中小業者のための小口公共事業予算を21年度予算前倒しで行います。構造改革という名の弱いものいじめの政治が破綻し政治の中身を変えるチャンスです。行革は続けながら6000億円もの税金の無駄遣い、「播磨地域臨海道路」をやめ社会保障に税金をつかう生活応援の政治に改めましょう」と県政報告しました。



挨拶する谷川市議と(左から)杉本県議、金田氏。

つづいて谷川まゆみ市会議員が次のように市政報告しました。「国民の苦難あるところ日本共産党あり、今ほど日本共産党の地方議員としてやりのいのあるときはありません。姫路市で国民健康保険料の滞納が増えています。加入世帯が8万1千7



47世帯ですが滞納が1万6千244世帯(今年の6月1日現在)。国保加入世帯の約2割です。1年滞納すると短期保険証さえもらえず病院窓口10割支払いの資格書になりま



す。姫路市で資格書発行が1862世帯で県下でも非常に多い数字です。同じぐらいの加入世帯の尼崎市では滞納が約3万2千でも資格書は1073世帯で、いかに姫路市が資格書を機械的に発行しているかの証明です。子ども無保険も165人ありましたが12月議会でも新日本婦人の会姫路支部が無保険をなくす請願をだしたところ初めて採択されました。2月13日に予算大綱がなされ、20日から議会が始まります。3月

公約実現めざしてがんばります



市会議員
大脇 和代



市会議員
谷川まゆみ



市会議員
森 ゆき子



市会議員
入江 次郎

忙しい中、後援会長の吉田弁護士もかけつけ憲法改悪阻止のためにも衆院選勝利を、と訴えました。「つどい」のフリートークで「道州制について」「裁判員制度」「障害者の一時保護施設が欲しい」「定額給付金をどう思うか」など質問や要望が出されました。

入江次郎議員が「新春のつどい」で市政報告

「派遣切り」の生活相談が1日に5件も

ルールある経済社会めざして社会的連帯で総選挙勝利を くらし破壊、反社会保障の消費税増税を許すな

日本共産党・入江次郎市議員の生活相談担当地域の「新春のつどい」が1月25日、広畑公民館で開催され約100人が参加しました。つどいは荒川支部の栃木さんが司

会し、玉田実行委員長が挨拶、入江次郎市議員が次のように市政報告しました。

「姫路市でも連日、非正規労働者の生活相談がよせられています。一

昨日は一日で生活相談が5件連続でした。日輪ゴムで50人解雇発表されましたが翌日には手作りのビラを配布し反撃しました。三菱電機でも正月早々派遣切り反撃ビラを出しました。先日姫路駅前で共産党青年支部の宣伝をして

労働者、第二次ベビーブーマー世代です。この世代が結婚もできず少子化がすすむば日本の人口・社会・経済は伸びません。持続可能なルールある経済社会を実現するため、高齢者医療制度でい

はなく、大企業の業績が回復してからと赤旗新聞は報道しています。過去の消費税導入、増税はすべて選挙で国民の審判を受けていません。消費税ほど暮らし破壊・反社会保障制度の税金はありません。



兵庫県では今後10年間で1兆2千億円のカットする新行革予算を決定しました。今年の総選挙は県・市の行革の大本である国の行革政治をやめさせる重要な選挙です。地方自治を大本から変えるためにも大事な選挙ですから大きなご支援を」と

「しんぶん赤旗」を引用し購読を訴えました。

最後に堀内照文党県国政委員長が「大企業にモノが言える日本共産党の躍進を」と訴え、「つどい」は一部を終了しました。

二部は「こまの会」の秋田大黒舞、太鼓演奏・もちつき、西飾磨後援会の太正琴、マジック、銭太鼓、抽選会などお楽しみ行事で和やかに歓談しました。

九州まで帰るところでした。いま雇用促進住宅は派遣切りで寮を追い出された人には保証金なしで無条件に入れる制度があります。正式な退寮証明がなく、国や市のセイフティネットを利用できません。アンケートを見て来た派遣切りされた三菱電機の労働者は3年以上同じ仕事をしているのに正社員として雇わないと団交で戦っています。相談にきた青年らは私と同じ30代の

「しんぶん赤旗」を引用し購読を訴えました。

躍進しましょう。

杉本ちさと県議は「麻生内閣は消費税増税を2011年から増税できる法案を強行しました。景気が回復してからと言いますが国民の暮らしで

二部は「こまの会」の秋田大黒舞、太鼓演奏・もちつき、西飾磨後援会の太正琴、マジック、銭太鼓、抽選会などお楽しみ行事で和やかに歓談しました。